

第3期・第2回豊和村づくり協議会報告

2020年8月30日

豊和コミュニティーセンター

<報告事項>

- 1 村づくり通信の名称採用者への賞品（謝礼）
 - 村づくり通信の名称公募の結果、総会で採用が決まった「豊和おひさまだより」の提案者の林千代子さん（大寺在住）に匝瑳市商工会の商品券（10000円）を贈呈。
- 2 開畑地区の監視カメラ設置について
 - メイン通りの広域農道側と山桑セレモニー側に各1台設置済。設置費用は約79000円。
 - 開畑にあるソーラー設備で盗難時間が発生し、その捜査のために警察よりカメラ画像の提供要請があり、提供した。
- 3 災害時におけるソーラー発電設備による電力供給に関する協定について
 - 市との協議がまとまり、9月初めにも協定締結予定。
 - 協定は村づくり協議会と市との間で結び、協議会と事業者間ではそれを前提とした覚書を締結する。

<協議事項>

- 1 ホタルを愛でる会について
 - コロナ感染症の関係で急遽中止となったので、予定した助成金（8万円）の支出はないが、保健所に出した事業開催届に伴う費用（14,260円）については助成する。
- 2 ソーラー設備の災害時活用のための改修について
 - 今年の台風に間に合おうように、合意できた事業者の設備から順次早急に進める。
 - 工事は、市民エネルギーちばにお願いする。
 - 1設備当たりの費用は1万円（税別）程度の見込みで、村づくり基金から拠出する。
- 3 災害時非常電源としての運用方法とスタッフ養成について
 - 災害時に使用するためには立ち上げ段階で操作が必要なため、協議会メンバーが訓練を受けて運用を担こととし、そのための訓練を実施していく。

4 地域、団体からの助成金の要望について

○豊和保育所から以下の要望が出され、遊具と収納棚については見積もりを取ってもらい次回に検討する。

- ・遊具（庭園）が古く（一部破損）なっており替えたい。
- ・園庭外側の時計が壊れたまま。修理してもまた壊れる。
- ・おもちゃや本などの収納棚

5 移住者促進に向けての取組

○前回の議論を踏まえて、実現できるものから実施していくこととし、まずは以下のことから進めて行く。

①協議会ホームページの活用

○移住者の声や生活・活動等を載せて外部に発信していく。

○空き家情報の掲載については、そのあり方を含めて検討を進めて行く。

②「移住マッチング」事業への支援として、村づくり通信（豊とおひさまだより）で事業の周知と空き家の募集をする。

6 その他

①次回協議会 10月18日 午後2時 豊和コミュニティーセンター